

(思想・哲学)

【No. 〃】 古くから多くの哲学者や思想家が理想的な社会や国家について論じており、例えば、プラトンの『国家』には、哲学者たちが王となって統治する、又は、現在の王や権力者が哲学することによって理想国家が実現するという思想が示されている。

これに関連して、以下の問いに答えなさい。

(1) 理想的な社会や国家について論じている思想家・哲学者を2名挙げ、その論じている内容について説明しなさい。

なお、思想家・哲学者のうちの1名をプラトンとしてもよい。

(2) 理想的な社会や国家は、普遍的なものか、それとも時代とともに変化するものか、(1)で挙げた思想家・哲学者の考えを踏まえつつ、論じなさい。

(歴史学)

【No. 〇】「歴史はいったい何の役に立つのか。」という疑問に対し、歴史学者でカナダの外交官でもあるE. ハーバート・ノーマン(1909～1957年)は、現在生じている問題に対し、過去に関する知識を相当に所有していないと、解決の手掛かりを得ることは期待できないと述べている。また、歴史の道は平坦でもまっすぐでもなく、突然又は不条理に現れるものでもないとした上で、戦争や革命のような現象は、過去に照らして眺めることなしに説明できないとしている。

以上を踏まえ、次の問いに答えなさい。

- (1) 我が国における現在の課題の解決や改善のために、考察や研究することが重要と考えられる近現代における歴史上の出来事を取り上げ、それらが起こった背景や影響などを、それぞれ説明しなさい。

- (2) (1)で取り上げた歴史上の出来事を考察や研究することがなぜ重要なのか、我が国における現在の課題と結び付けて具体的に論じなさい。